



小松川



令和8年1月7日
江戸川区立小松川小学校
学校だより 第9号

新年 あけまして おめでとうございます

校長 坂野 真太郎

希望にあふれる新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

2026年（令和8年）を迎え、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

今年は午（うま）年。馬は大昔から人間と歩み、長い道のりを力強く進んできた動物です。速く走るだけでなく、途中で立ち止まり、また前を向いて歩みを続ける姿には、私たちにとっても大切な学びがあるように思います。

学校生活の中でも、子供たちは日々、挑戦と失敗を繰り返しながら成長しています。思うようにいかないことがあっても、あきらめずに前を向き、自分の歩幅で一歩ずつ進んでいくことが大切です。午年の今年。子供たち一人一人にとって、自分の力を信じて力強く、かつ着実に前進できる一年になることを願っています。

明日は3学期の始業式です。静まり返った学校に子供たちの元気な声が戻ってくることが何より楽しみです。今のところ大きな事故、事件に遭ったという連絡はありません。また、今朝のオンラインクラス会では多くの子供たちが元気な様子で参加してくれました。明日から学校生活が再開することで、少し気が重い子もいるかもしれません、友達と会い、先生と会うことだけを楽しみにしてもいいと思います。13日間の冬休みの生活を少しずつ学校生活モードに戻していければと思います。

学校では教職員一同、子供たちの学びと心の成長を支えながら教育活動に取り組んでいきます。本年も保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

☆12月に実施しました学校評価保護者アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。校内で十分に検討し、今後の学校運営に生かして参ります。

1月の生活目標

「あいさつをして、リズムのある生活をしましょう」

新しい一日が、気持ちのよい「あいさつ」から始まると、心も体も自然と前向きになります。「おはようございます」「こんにちは」という一言には、相手を思いやる気持ちと、自分の心を整える力があります。あいさつを交わすことで、人と人とのつながりが深まり、学校全体が明るく温かい雰囲気に包まれます。また、毎日を元気に過ごすためには、規則正しい生活リズムも大切です。早寝・早起き、朝ごはん、決まった時間に学び、体を動かすことが、集中力や意欲の向上につながります。また、自然と笑顔も増え、あいさつも気持ちよくできるようになります。

ご家庭と学校が力を合わせ、あいさつを大切にし、リズムのある生活を続けていくことで、子どもたち一人一人が安心して成長できる環境をつくっていきたいと思います。ご協力、よろしくお願ひいたします。

1月の行事予定

日	曜	朝	学校行事
1	木		元日
2	金		
3	土		
4	日		
5	月		仕事始め
6	火		
7	水		冬季休業日終
8	木	始業式	始業式 午前授業 給食なし 読書月間始
9	金	学習	午前授業(1~4) 水曜時程 給食始 安全指導 書き初め① 委員会活動(5・6)
10	土		
11	日		
12	月		成人の日
13	火	学習	心理教育プログラム(2-2 4-1 6-2のみ5時間) 午前授業 発育測定・保健指導(3・4) こまっこランラン記録会週間(～17日)
14	水	学習	書き初め②
15	木	読書	避難訓練 マジックショー
16	金	学習	発育測定・保健指導(1・2)
17	土	学級	学校公開 校内書き初め展(～23日)
18	日		
19	月		振替休業日
20	火	学習	スケート教室(4) なかよし班長会議 そろばん教室(3) 発育測定・保健指導(5・6)
21	水	読書	午前授業 そろばん教室(3)
22	木	学習	牛乳出前授業(2・3)
23	金	学習	
24	土		科学センター閉室式
25	日		
26	月	学習	クラブ活動 クラブ見学(3) 江戸っ子縄跳びチャレンジWeek(～2／6)
27	火	学習	なかよし班活動
28	水	読書	午前授業
29	木	学習	牛乳出前授業(1・4)
30	金	学習	水曜時程 読書月間終
31	土		

日光移動教室を終えて

6年担任 戸田博之

日光移動教室は、子供たちにとって教室を飛び出し、歴史・自然・仲間と向き合った3日間でした。教科書で何度も目にしてきた徳川家康の名。写真で見てきた日光東照宮。「すごい！」「本当にあったんだ。」知識が実感へと変わった瞬間でした。また、班での活動は仲間と生きる力を試される場でもありました。時間を守る事、互いに声を掛け合うこと、困っている友達に気付くこと・・・誰かのために動く姿があちらこちらで見られました。思いやりをもって支え合う集団へ、子供たちは確実に一步成長しました。

この3日間で得た感動、気付き、仲間との絆は、これからの中学校生活を支える大きな力になるはずです。ただ、日光での学びは、決して思い出だけで終わりません。ここからが本当の学びの始まりです。